

数え方はどうだったかな？

作成日：2024年10月22日

対象児：5歳児 ふじ組

作成者：吉岡愛佳

ねらい：楽しみながら身近で使う助数詞を知る。



～振り返り～

折り紙をしたり絵を描いたり、色塗りをしたりハサミを使って好きなものを作っている姿をよく見ます。折り紙が棚の上にあるのですが、「～色の折り紙、〇個ください。」と保育者に伝える姿があり、「〇個？」と聞くと、「〇枚！」と言い直す姿があります。クラスでかるたや神経衰弱をして遊ぶ姿もよく見られるので、楽しく助数詞を知ってもらえたらいいなと思い、助数詞のかるたを作ってみました。

3グループに分かれて順番にかるたを行いました。初めは「難しい！」という声もありましたが、〇本と数えるものならばヒントは「細長いもの！」と伝えると、「これかな？」とカードを探し、順番待ちの子どもも「あれじゃない？」「あれ違う？」とヒントを出してあげたり、協力して答えを探す姿が見られました。また、カードが正解だとカードを取った子は「やったー！」と喜び、周りにいる子ども達も拍手し「おお！」と正解を喜ぶ姿が見られました。

その後、自由遊びの時間にも自分たちで問題を読み、「これは？」「これ合っとる？！」とかるたを楽しむ姿が見られました。日常生活や活動を行う中で、いろいろなことを伝えていけたらいいなと思います。

(思考力の芽生え、協同性、数量・図形・文字等への関心・感覚)